

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	教育課程編成論		
英文授業科目名			
開講年度	2004年度	開講年次	1 - 4 年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法		単位数	0
科目区分	教職科目-教育の基礎理論に関する科目-教育課程及び指導法に関する科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	星野 敦子 (学内連絡教官 岡本 敏雄)		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
星野敦子	

【主題および達成目標】
教育課程編成に関する基礎知識と方法を学ぶ。教育課程の種類や構成要素，代表的なカリキュラムなどについて 過去の経緯を含めて理解するとともに，わが国における現在のカリキュラムの実態を明らかにする。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
授業のポイントをまとめたプリントを利用する。その他必要に応じて資料を配布する。 教員採用試験を受験予定の方は「教育小六法」があると便利。

【授業内容とその進め方】

【授業内容とその進め方】

- 1.教育課程研究の視点
- 2.教育の目的とカリキュラム
- 3.カリキュラムの種類
- 4.教育課程編成の要素と方法
- 5.教科主義的カリキュラム
- 6.経験主義的カリキュラム
- 7.総合的カリキュラム・コアカリキュラム
- 8.近代カリキュラムの歴史的展開
- 9.学習指導要領とわが国のカリキュラム

授業の進め方：各テーマ毎に講義を行い，プリント教材により知識の確認と定着を図る．プリントは毎回回収し，それにより出席を確認する．回収したプリントは次回の授業で返却するので，授業のまとめとして活用すること．

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- 1．出席状況
- 2．まとめテスト（100点満点）

上記1と2を1：1の割合で評価．授業回数が13回の場合，「出席回数×10+まとめテスト×1.3」を合計得点とし，満点（この場合260点）に対する得点割合に応じて成績をつける．

秀：90%以上 優：80%以上 良：70%以上 可：60%以上 不可：60%未満

なお，出席回数が5割に満たないものはまとめテストを受けることができず不可となる．

【オフィスアワー：授業相談】

メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

教員採用試験で点数が取れる授業を目標としています。

【その他】